

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、研究機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	トレーシングレポート内容の変化
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 薬剤部 松本千明
対象者	対象期間：2021年11月・12月、2022年11月・12月、2023年11月・12月 上記期間に当院を受診し、院外薬局を利用した患者さん
研究参加拒否 申込受付期間	2026年 2月 28日までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日～ 2026 年 3 月
当該研究の意義・ 目的	院外薬局から当院薬剤部へ届けられたトレーシングレポート（服薬情報提供書）の内容を、上記の3つの対象期間ごとに、項目分類して分析を行います。 当院では2021年11月から薬剤部で院外薬局からのトレーシングレポートをFAXで受け付けるようになりました。送られるトレーシングレポートの数は年々増加してきています。また、2023年1月から院外処方箋に検査値が記載されるようになりました。これによって、院外薬局で薬剤師がお薬の用量・用法の妥当性を判断しやすくなり、処方した医師への情報提供が増えていると考えられます。 こうした院外薬局からの報告内容を分析することで、薬を処方した医師と薬を調剤する保険薬局の薬剤師との間での情報提供の方法を見直したり、病院の薬剤師が介入すべき点を確認したりできます。その結果として、薬物治療を受けられる患者さんへより良い治療を継続していただけるよう業務改善を行っていきます。
方法および研究で 利用する試料・情 報について	本研究は、トレーシングレポートと電子カルテから患者情報（処方内容等）を収集し、トレーシングレポートによる報告が次回処方に反映されているか調査します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。電子カルテにより、上記期間中に得られた情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。
外部への資料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはありません。

資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 薬剤部 松本千明 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（25672）

作成日： 2024年5月8日